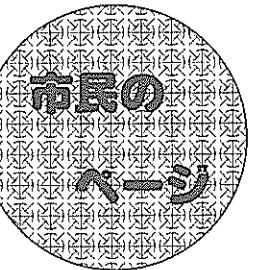


ちよつと楽しいお詫

夏の一口呑 ◇ ◇

○りんごソース

牛肉や豚肉、とり肉などに塩、こしょうを少し振って焼く。りんごを大根おろしでおろしておき。酒としょう油を一分くらい火にかける。冷やしてからおろしりんごを混ぜる。甘辛っぱいしょう油味のソースを焼いた肉にかけて食べる。



一品じょい。

○おいしい焼き飯

焼き飯は、オリーブ油がおいしく出来上がる。焼き飯を作ったたら酒としょう油をかけてよく混ぜ合わせ、皿に盛る。パセリのみじん切りを振つてもよい。



○もやしのおいしい食べ方

もやしをさるに入れ、熱湯をかける。冷水で洗い、しょう油におろしたしうが少々、ごま油を入れたものをかけ、よく混ぜて、削り節を洗いこまをいてよくすったものを振り掛ける。



(中司義子・植野)

○野菜サラダにチーズを

冷やしたきゅうりやトマト、レタス、スライスした玉ねぎなどにチーズを散らしてマヨネーズやしょう油を掛けて食べると、さっぱりした

賞受賞

一九八九年 個展にて「ボザーレ賞」受賞、フランスのソシエテ・ナショナル・デ・ボサール

一九五〇年生まれ、日本国際現代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術家協会主催の「ima」展に「奨励品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励

品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励

品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励

品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励

品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励

品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励

品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励

品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励

品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励

品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励

品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励

品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励

品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励

品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励

品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励

品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励

品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励

品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励

品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励

品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励

品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励

品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励

品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励

品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導

一九八六年 日本国際現代美術

家協会主催の「ima」展に「奨励

品」になる。

○電話 ⑤0-2333
—私の略歴—
一九五〇年生まれ、日本国際現

代美術家協会会員、南国市在住の吉田遊鶴先生に指導</